

■自治会町内会長ヒアリング概要報告（平成28年2月実施）

良いところ・魅力

- ・まちに良いところはたくさんある。これを活かすべき。
- ・環境が良い。自然が多い。山が近く空気が良い。
- ・子どもを育てるのに良い環境である。
- ・きれいな庭を見に遠くから人が集まる（オープンガーデン）
- ・自動車（通過交通）が少ない。
- ・空家が少ない。きちんと管理されている。
- ・都会の中の田舎。東京まで1時間
- ・今、住んでいる人が生き生きとしていれば、若い人も来てくれるだろう。
- ・老人会、見守り、民生委員等が頑張っている。（カフェ、防犯パトロール、様々な催し物）
- ・地域ケアプラザの利用者が多く、つながりもある。
- ・井戸端会議、歩いている人などが見守ってくれている。
- ・ゴミ置き場に人が集まり、情報交換している。
- ・バスで港南台駅へ出かけることが気分転換になる。
- ・デイサービスの活用などが外出の機会となっている。

要望・意見

- ・これからはまちづくりではなく「まち育て」だろう。
- ・道路・交通問題の解消。（環状4号線の渋滞解消、バスの増便、自転車通行のための歩道幅員）
- ・本郷台駅～上郷公田線～神戸橋～庄戸循環のバス新設
- ・バスの乗り継ぎ制度の新設。（本郷車庫前や紅葉橋での乗り換えで利用者促進）
- ・駅から15分体系の実現（徒歩、バス等）
- ・上郷中学校へのスクールバスがあれば、若い世代も入ってきやすい。
- ・主要なバス停付近への駐輪場整備（紅葉橋や光明寺）
- ・コンビニ等の身近な商店が欲しい。
- ・移動販売車（イトーヨーカ堂、たまやなど）
- ・コミュニティの場づくり。コミュニティハウスの拡張。ケアプラザなどの既存施設の活用
- ・社会インフラの整備（テレビ、タブレット等の活用）
- ・庄戸中学校跡地活用への期待。社会人大学、種々の講座・講演会。コミュニティの場。地域の活性化。
- ・災害時や町内会館を補足としてのコミュニティハウスの活用。
- ・20年後などの長期的な見通しをもって検討すべき。
- ・若い世代が取得できるような制度改正。（敷地分割等）
- ・町内会等が中心となって、庭やベランダに花を植えて、きれいにするというのも良い。
- ・もっと具体的な話がしたい。

その他

- ・自治会町内会の存続が課題となっている。役員の負担が大きい。
- ・区役所は何もやっていない。地元は頑張っている。

■上郷中学校職業体験（3月2日開催）

職業体験の機会を通じて、「わたしたちのまちを考える」をテーマに、中学生と区長がまちづくりについて意見交換をしました。

上郷中学校の生徒を対象に、学区が含まれている「上郷東地区のまちづくり」を取り上げ、栄区の現状やまちの課題等について学習した後、生徒がまちづくりについての自身の意見や提案を発表しました。

中学生からの提案については、今後、上郷東地区におけるまちづくりの際に参考とします。

提案概要

- ・健全者と障がい者、高齢者が一緒に活動できる場（施設等）づくり
- ・市民の森入口付近へのバス停設置
- ・自転車専用道路の整備
- ・交通事故防止のためのスクールゾーン拡大、危険場所の改善